

愛西市男女共同参画推進懇話会 会議録

会議名	令和7年度 第2回 愛西市男女共同参画推進懇話会
開催日時	令和7年12月2日(火) 午後1時55分から午後3時30分まで
開催場所	愛西市役所南館 2階 会議室2-3
出席者	委員9名 日置雅子委員、若山壽雄委員、山田彰子委員、竹内明彦委員、 加藤尚子委員、福岡麻里委員、品川倫子委員、山田久仁子委員 岡本芳久委員 説明のために出席した者(市民協働課職員)3名
欠席者	0名
協議事項等	●協議事項 1 男女共同参画プランについて 2 令和7年度の取り組みについて 3 その他
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	0人
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・懇話会 次第 ・資料1 愛西市調査票(小学5年生用) ・資料2 愛西市調査票(中学2年生用) ・資料3-1 愛西市男女_調査票(案) ・資料3-2 愛西市男女_調査票(案)(電子申請) ・資料4 第4次男女共同参画プラン進捗管理 ・参考資料1 デジタル人材育成講座ちらし ・参考資料2 ママ・ジョブ・あいち出張相談ちらし ・参考資料3 中小企業のための女性活躍推進セミナーちらし ・参考資料4 愛西市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度リーフレット ・参考資料5 性の多様性に関する職員研修実施要領・アンケート ・参考資料6 「L G B T Qの基礎知識」に関するパネル展示のWebページ ・参考資料7 パートナーシップ・ファミリーシップ制度愛知県内自治体間連携について ・参考資料8 パートナーシップ・ファミリーシップ制度へのご理解とご協力のお願い
審議経過	別紙のとおり

審議経過

発言者	内容(概要)
市民協働課長	<p>この会議については、「愛西市審議会等の会議公開に関する要綱」に基づき、「愛西市男女共同参画推進懇話会 会議運営要領」を定め、公開とします。なお、本日の傍聴希望者はございませんでした。</p> <p>それでは、開会にあたり、会長よりごあいさつを申し上げます。</p>
会長 市民協働課長	<p>あいさつ</p> <p>〈会長あいさつ〉</p> <p>続きまして、本日の会議資料の確認をさせていただきます。</p> <p>〈資料の確認〉</p>
会長 事務局 会長	<p>1. 男女共同参画プランについて</p> <p>続きまして、次第2「男女共同参画プランについて」を議題とします。事務局、説明願います。</p> <p>〈資料1～3を利用して説明〉</p> <p>ただいま、事務局から男女共同参画プランについて報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。</p>
委員意見 事務局 委員意見 事務局 委員意見 委員意見 事務局 委員意見 委員意見	<ul style="list-style-type: none"> ・小学5年生の問2は、前回令和2年度と同様がよい。平等と大事という意味は同じではないため。 →中学2年生の問2と統一する。 ・問4「あなたは、家事を家の中でだれが行うのが一番よいと思いますか」の回答の選択肢が、「男の人が主に行うのがよい」から始まっている。一番初めに「性別は関係ない」から始まった方が自然ではないかと思う。 →男性、女性、真ん中に中間の意見を配置している ・回答の選択肢はアトランダムに並べたらどうか。 ・回答の選択肢を、縦に並べず横に並べられないのか。Googleフォームなら可能だと思う。 →あいち電子届出システムを使用しているので、縦並びの配置になる。 ・質問ごとに選択肢を並びかえてはどうか。 ・小学5年生の問3について、回答の選択肢が「食事の買い物や用意、片付け」と合わさっている。食事の買い物はお母さん、用意は別の人、片付けが別の人だとどう答えるのか。 ・それをここで一つまとめてしまうのは無理なような気がする。 ・食事の買い物と用意、片付けは別々のことなので。分担している家庭もあるだろう。 ・回答をまとめると「複数の人でいっしょに」という回答ばかりになる ・何をこのアンケートで知りたいかっていう話と結びつけないといけない。 質問の意味、導き方を考えないと。 ・アンケートを定期的に実施する場合、基本は質問項目はあまり変えない。 ・その時々で委員が違いますから、その時意見を入れて項目を変えていくと、いわゆる比較ができる。
会長 事務局 委員意見 委員意見	<p>→問4について、食事の買い物や用意など、項目を分けて回答の選択肢を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちゃんと答えるのがかなり面倒だと思う。セレクトボックス方式だと選択肢がずらっと出てきて、また選ばなくてはいけないので。 ・逆に他の質問が全部見えると、他に影響があると思う。 <p>プルダウンの方がそこで1ヶ所で出るのでよいのではないか。</p>

会長	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを回答する側にとっては、回答が3ページか4ページかで受け取る印象が大きく異なる。簡潔にまとめると良い。
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートの回答は、数字で答えるのか。集計しやすいよう、また、正しく集計できるのは○をつける方法なのか、チェックを付けるのか、数字を書くのか、マークシートにするのか、実際にテストで行ってみて、様式を定めるのがよい。 ・数字を右に書く現在の方式だと、回答の選択肢の上に○をつけてしまいそうだ。 ・回答欄を右ではなく、下に配置したらどうか。 ・市民アンケートのセクシャルハラスメントは正しくはセクシュアルハラスメントです。
委員意見 会長	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートの紙の様式は、回答しやすくかつ正しく集計できるよう修正し、次回の第3回懇話会でお示しさせていただく。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・世の中に男女共同参画の本来の意味が周知されていないのが実態ではないか。 ・地域の中では非常に少ない。女性が参加して地域を盛り上げていくことが少ないよう思う。 ・令和7年度の取組は、説明のとおり実施していただいていると思うが、来年度はアンコンシャスバイアスについて取り上げてはどうか。 ・こういうこと言ってはいけないなど、多分皆さんほとんど気づいていない。 ・今までの経験や社会情勢から、こうあるべきだ、これが当然と思っていると、気づいてないことが多い。 ・自分が気づいてないということに気づいてもらうとよい。 ・これほど人材不足の時代に入ってきたら、特に中小企業は女性を採用するとか、或いは女性を採用したらできるだけ辞めてもらわないように、すぐやめてまた新しく人材を採用するというのは、教育だけでも大変なこと。 ・一旦就職したら、男性も女性もできるだけ長く働き続けられるように、中小企業に取り組んでいただきたい。 ・中小企業の賃金を上げるのは容易ではないので、色々なところで細かいケアや理解をしてくれると、少し働きやすい環境になる。 ・最近は平等より公平という言い方をよく聞く。 ・公平という言葉がどのような背景で出てきたかによる。 ・国の制度としては平等とはあまり使わず、平等の代わりに均等を使われている。 ・平等というと、完全に50%と50%という意味になるが、均等というと出来る限りそれに近い意味合いになる。 ・ジェンダーをダイバーシティに置き換えていることもある。ダイバーシティにすると、男性も女性も入るが、日本人も外国人も高齢者も若者もいろんなことが入る。男女はその中の一部分となると、多少矮小化される。 ・公平は、ダイバーシティに置き換えるよりは、まだよいと思う。 ・日本は名前、言葉を言い換えることが良くも悪くもある。少し言い換えてずらすことがある。
会長	<h2>2. 令和7年度の取り組みについて</h2> <p>続きまして、次第3「令和7年度の取り組みについて」を議題とします。 事務局、説明願います。</p> <p>〈資料4、参考資料を利用して説明〉</p> <p>ただいま、事務局から令和7年度の取り組みについて報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世の中に男女共同参画の本来の意味が周知されていないのが実態ではないか。 ・地域の中では非常に少ない。女性が参加して地域を盛り上げていくことが少ないよう思う。 ・令和7年度の取組は、説明のとおり実施していただいていると思うが、来年度はアンコンシャスバイアスについて取り上げてはどうか。 ・こういうこと言ってはいけないなど、多分皆さんほとんど気づいていない。 ・今までの経験や社会情勢から、こうあるべきだ、これが当然と思っていると、気づいてないことが多い。 ・自分が気づいてないということに気づいてもらうとよい。 ・これほど人材不足の時代に入ってきたら、特に中小企業は女性を採用するとか、或いは女性を採用したらできるだけ辞めてもらわないように、すぐやめてまた新しく人材を採用するというのは、教育だけでも大変なこと。 ・一旦就職したら、男性も女性もできるだけ長く働き続けられるように、中小企業に取り組んでいただきたい。 ・中小企業の賃金を上げるのは容易ではないので、色々なところで細かいケアや理解をしてくれると、少し働きやすい環境になる。 ・最近は平等より公平という言い方をよく聞く。 ・公平という言葉がどのような背景で出てきたかによる。 ・国の制度としては平等とはあまり使わず、平等の代わりに均等を使われている。 ・平等というと、完全に50%と50%という意味になるが、均等というと出来る限りそれに近い意味合いになる。 ・ジェンダーをダイバーシティに置き換えているもある。ダイバーシティにすると、男性も女性も入るが、日本人も外国人も高齢者も若者もいろんなことが入る。男女はその中の一部分となると、多少矮小化される。 ・公平は、ダイバーシティに置き換えるよりは、まだよいと思う。 ・日本は名前、言葉を言い換えることが良くも悪くもある。少し言い換えてずらすことがある。
委員意見 会長	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを回答する側にとっては、回答が3ページか4ページかで受け取る印象が大きく異なる。簡潔にまとめると良い。 ・市民アンケートの回答は、数字で答えるのか。集計しやすいよう、また、正しく集計できるのは○をつける方法なのか、チェックを付けるのか、数字を書くのか、マークシートにするのか、実際にテストで行ってみて、様式を定めるのがよい。 ・数字を右に書く現在の方式だと、回答の選択肢の上に○をつけてしまいそうだ。 ・回答欄を右ではなく、下に配置したらどうか。 ・市民アンケートのセクシャルハラスメントは正しくはセクシュアルハラスメントです。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートの紙の様式は、回答しやすくかつ正しく集計できるよう修正し、次回の第3回懇話会でお示しさせていただく。

会長	<ul style="list-style-type: none">・資料4では、市役所における男性職員の育休取得率が、昨年度 100%になっている。まずは比率を上げることだが、中身が大事。・半年や1年取得するなど期間を長く取得することや、取るだけ育休にならないよう質を上げていってほしい。・今の若い人にはだんだん理解が広がっており良くなってきてているが、送り出す側が「1週間休んできなさい」という認識の方もいる。・女性の育休について、公務員だと3年取得する方もいるが、長く取得した場合はスキルを落とさないようにするのが必要。 <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none">・次回の懇話会は2月17日（火）に開催予定。 以上で、本日の懇話会を閉じさせていただく。 <p>〈閉会〉</p>
----	--